

ロシアによるウクライナへの侵攻について

このたびのロシアによるウクライナへの侵攻は、ウクライナの主権と領土を侵害し、紛争の平和的解決を定めた国連憲章、国際法に違反したものであり、断固抗議するものです。また、ロシアのプーチン大統領は、核兵器使用まで示唆して世界を威嚇していますが、唯一の被爆国として断じて容認することはできません。

ウクライナからのロシア軍の即時・完全・無条件の撤退を要求するものです。

2022年3月4日

公益社団法人部落問題研究所理事長 梅本哲世